

2011 秋号 通巻 NO.41

平成23年11月30日発行 社団法人 日本空手協会

社団法人 日本空手協会

内閣総理大臣杯および文部科学大臣賞を授与される空手界唯一の団体です

● JKA ニュース

〒112-0004

東京都文京区後楽2-23-15

TEL : 03-5800-3091

FAX : 03-5800-3100

ホームページ / <http://www.jka.or.jp/>

男子団体形優勝は日本（杜鎮／43.3）、2位はカナダ（雲手／42.3）、3位はイタリア（杜鎮／41.9）。

日本選手団、全種目制覇!!

第12回船越義珍杯世界空手道選手権大会

去る8月18、21日、タイ・パタヤにあるインドア・アスレチックスタジアムにおいて、第12回船越義珍杯世界空手道選手権大会が開催され、世界48カ国、1000人以上が参加した。

女子団体形を制した日本（五十四歩小／43.6）。2位はイングランド（観空小／42.2）3位はイタリア（杜鎮／41.9）。

大会特報

第12回船越義珍杯世界空手道選手権大会

日時●平成23年8月18日(木)～21日(日) 場所●タイ・パタヤインドアアスレチックスタジアム

男子個人組手

131名が出場した男子個人組手。

準決勝第一試合は、忠鉢孝治(日本)×アンドレイ・ミズロフ(ロシア)。

忠鉢が横へ回り込んでアンドレイを崩し、上段突き2つの合わせ一本で勝利。

準決勝第二試合は、飯村吏毅哉(日本)×根本敬介(日本)。

飯村の速さが勝り、合わせ一本で飯村が勝利。

忠鉢と飯村の決勝戦は、開始直後から忠鉢が飯村を揺さぶる。

しかし、飯村が冷静に忠鉢の動き出しを見極めて上段への刻突きで先制。

ペースをつかんだ飯村は、中段蹴りを極めるなど立て続けに技有りを奪い、最後は

持ち前の遠間から一気に相手の深くに潜り込む中段突きで優勝を決めた。

女子個人組手

81名がエントリーした女子個人組手。

各国のレベルが拮抗し、ベスト4へと進出した日本人選手は、石塚明日美(日本)のみ。

その石塚は準決勝でホセマリア・キロズ(ベネズエラ)に上段突きで先制されるも、

試合終了直前に上段突きを極め、引き分ける。

再試合でも上段突きで先制されるが、

「なんとかしたかった」という石塚が、中段突きで技有り、カウンターの上段で逆転の合わせ一本。決勝進出を決めた。

決勝の相手は、グルサ・アクダグ(スウェーデン)。

開始直後にアクダグが奇襲を仕掛ける。

だが、石塚も見事な捌きで右に回り込み、左の刻突きを極めて技有りを奪った。



男子個人組手で優勝した飯村吏毅哉(日本)。「研修生1年目で世界タイトルを掴むことができましたが、自分はまだまだ。これからも頑張ります」



男子個人形を制した栗原一晃(日本)の壮鎮。「決勝は台の上でやるので、フロアの時よりも下半身の安定を意識して演武しました」

男女個人形

男子個人形には121名出場。

決勝は三番目に壮鎮を演武した栗原一晃(日本)が唯一の43点台(43・8)で、2

位の丸岡直人(日本)の壮鎮に1点差をつけて優勝。3位には福原秀樹(42・2)、4位には糸田力(42・1)が入った。



女子個人組手優勝の石塚明日美(日本)。「優勝できてほんとに嬉しいです。今度は全国大会でも優勝したいです」

この最初の攻防が決勝の流れを大きく左右し、その後アクダグが積極的に前に出ら

れなくなる。最後は石塚が上段突きで技有りを奪い、合わせ一本。初優勝を決めた。



団体組手の入賞者。日本が地力を見せつけ、頂点へ。



75名が出場した女子個人形
一番始めに登場した大島望（日本）が岩
鶴でいきなり43・0の高得点。

四番目の中町美希（日本）が五十四歩小
で42・6を出すが及ばず。前々回3位、前
回準優勝の大島が悲願の初優勝。

上／女子個人形で悲願の優勝を達成した大島望（日本）。「決勝前夜は、プレッシャーや不安との戦いでした」

男子団体組手

25チームが出場した男子団体組手。
日本は順調に勝ち進み、準決勝でノルウェーに5-0。決勝では、カナダを破ったブラジルと対戦。

先鋒戦は、日本の飯村吏毅哉が相手の攻撃を捌き、上段突きを極め一本勝ち。
次鋒戦でも、日本の猪越悠介が合わせ一本で勝利。これで優勝に王手をかける。

中堅戦は、日本の糸田力がブラジルの町田武彦の動き出しに反応し、上手く見切って上段突きを極めて技有り。それが決定打になり、判定勝ちで日本の優勝を決めた（最終スコアは3-1）。

女子団体組手

18チームが参加した女子団体組手。

準決勝では日本がドイツに3-0で勝利。
決勝の相手はタイに2-0で勝利したイングランド。



女子団体組手の入賞者。「石塚、椎名が頑張ってくれた。波に乗りきれなかった田邊も安心してコートに立てたと思います」（小倉靖典監督談）

男子団体形

先鋒戦は、日本の田邊梨加子の上段突きで先行。イングランドのキャンベル・ロイシンに中段突きを極められ、追いつかれるも、最後はロイシンの中段突きに上段を合わせて合わせ一本。

中堅戦は日本・石塚明日美とイングランドのオハローラン・レイチェルが対戦。

石塚が間合いを詰め、中段逆突きで技有りを奪うと、果敢に技を繰り出すレイチェルの動きを見極めて、判定勝ち。日本の優勝を決めた（大将戦は椎名舞が引き分け）。

日本チームは、前回のオーストラリア世界大会でも団体形メンバーであった栗原一晃と、世界大会初出場の福原秀樹、丸岡直人。

『心を満たす旅』創り
株式会社トラベル日本

<観光庁長官登録旅行業第67号／IATA公認代理店／JR各社指定業者>

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-2-1 ラクチョウビル5F

TEL : (03)3572-1461 FAX : (03)3573-7733

ホームページ : <http://www.travelnippon.co.jp>

担当 : 三浦 e-mail : h.miura@travelnippon.co.jp

栗原、丸岡の得意形でもある壮鎮は力強い踏み込みで、迫力十分。2位に入ったカナダチームのキレのある雲手に1点差をつけ、43・3で優勝。

プレッシャーに打ち勝った三人は「肉体的な疲労もあったが、日本の代表として、『絶対に負けない!』という気持ちを全員が強く持っていました」と語った。

女子団体形

日本の大島望、深作世里乃、佐々木里緒はいずれも世界大会の団体形は初出場。「各国のチームが高得点を出していて、動

揺もしたが、『やるしかない!』って思ってたに立ちました」(大島)

三人の五十四歩小は抜群のキレを見せ、43・6点を記録し、万雷の拍手を受けた。

試合後、小倉監督は「地理的な問題で3人の合わせる時間が少なかったので不安もあったが、大島君を中心によくやってくれた」と語った。

少年の部

8月18〜19日、シニアの世界大会に先駆けて開催された少年の部。

9歳から18歳までを8つの世代に区切

大会結果

【個人戦組手】

男子 ①Rikiya Iimura (Japan) ②Koji Chubachi (Japan) ③Mazurov Andrey (Russia)、Keisuke Nemoto (Japan)
【ベスト8】 Arnaud Vicaire (Belgium)、Riki Kumeta (Japan)、Frydecky Lukas (Czech Republic)、Fomiryakov Dmitry (Russia)
女子 ①Asumi Isizuka (Japan) ②Glusa Akdag (Sweden) ③Sergeeva Aila (Russia)、Josmaira Quiroz (Venezuela)
【ベスト8】 Mai Shiina (Japan)、Jeanette Castaneda (Argentina)、Carole Canaan (Canada)、Satomi Okuie (Japan)

【個人戦形】

男子 ①Kazuaki Kurihara (Japan) ②Naoto Maruoka (Japan) ③Hideki Hukuhara (Japan) ④Riki Kumeta (Japan)
⑤Constantin Schenk (Germany) ⑥Ray Tio (Canada) ⑦Andor Szell (Hungary) ⑧Davor Vranjes (Germany)
女子 ①Nozomi Oshima (Japan) ②Miki Nakamachi (Japan) ③Serino Fukasaku (Japan) ④Rio Sasaki (Japan)
⑤Stepanova Aleksandra (Russia) ⑥Campbell Roisin (England) ⑦Jazziel Segueria (Philippines) ⑧Sonoko Fujita (Singapore)

【団体戦組手】

男子 ①Japan ②Brazil ③Norway
【ベスト8】 Canada、Argentina、Thailand、Russia、USA
女子 ①Japan ②England ③Germany
【ベスト8】 Thailand、Russia、France、Sweden、New Zealand

【団体戦形】

男子 ①Japan ②Canada ③Italy
④Belgium ⑤Czech Republic ⑥Argentina
⑦Brazil ⑧USA
女子 ①Japan ②Germany ③England
④Italy ⑤Argentina ⑥Russia ⑦Canada
⑧India

第12回船越義珍杯少年世界空手道選手権大会 ◆ベスト3一覧

り、男女の個人戦が計32種目行われた。

少年の部では日本が、合計獲得メダル数が80個を超えるなどジュニア世代の強さを

見せる結果になった。

特に形の部では全種目の優勝者が日本の選手であった。



組手男子 16~18歳



組手男子 9歳



組手女子 9歳



組手男子 10歳



組手女子 10歳



組手男子 11歳



組手女子 11歳



組手男子 12歳



組手女子 12歳



組手男子 13歳



組手女子 13歳



組手男子 14歳



組手女子 14歳



組手男子 15歳



形女子 11歳



形男子 13歳



組手女子 15歳



形女子 12歳



形男子 14歳



組手女子 16~18歳



形女子 13歳



形男子 15歳



形男子 9歳



形女子 14歳



形男子 16~18歳



形男子 10歳



形女子 15歳



形女子 9歳



形男子 11歳



形女子 16~18歳



形女子 10歳



形男子 12歳

キッズインタビュー

松濤杯で一気に王者へと昇り詰めた!

飯村吏毅哉 (いいむら・りきや) 研修生に訊く

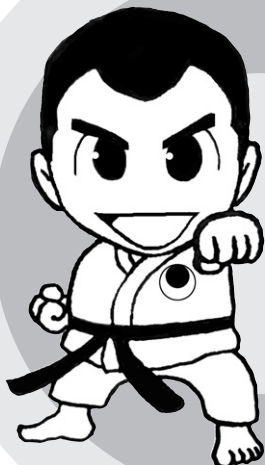
今回、インタビューに応じてくれたのは、去る8月18~21日にタイ国・パタヤで行われた松濤杯の男子個人組手で優勝した飯村吏毅哉 (いいむら・りきや) 研修生です!



「克己とは自分に打ち勝つことです」と語る飯村吏毅哉 (いいむら・りきや) 研修生。とても爽やかなお兄さんでした。

PROFILE

昭和63年9月12日生まれ、茨城県つくば市出身。身長178センチ、体重75キロ。大正大のエースとして活躍し、平成23年入所。趣味は釣り。



また、南洲翁遺訓には、「道は天地自然の道なるゆえ、講学の道は敬天愛人を目的とし、身を修するに克己(こっき)を以って終始せよ」とも記されています。今後も慢心することなく、敬天愛人の教えを守って、稽古に取り組んでいきますので、応援よろしく願います!

私の好きな言葉に、「敬天愛人(けいてんあいじん)」という言葉があります。西郷隆盛『南洲翁遺訓(なんしゅうおういくん)』の中で、学問の目的として述べた言葉です。少し難しくなりますが、言葉の意味は、常に修養を積んで天をおそれ敬い、人の気持ちを思いやる気持ちを大切にすることです。

相手の心を折るような、もう二度と試合をしたくないと思われるような組手で出場する大会全てで優勝したいと思っています。

先制しました。一つ技有りを取ると、気持ちが楽になり、得意技の一つである中段回し蹴りを極め、一本を先取しました。さらに中段突きを連続で極め、二本目を奪い、優勝する事ができました。

Q 今後の目標を教えてください。

Q 大会の山場は?

準決勝で対戦した根本敬介・総本部指導員との試合です。最初は出合いの上段踏み突きで技有りを奪い、その後、互いに揺さぶりあい、その動きの中で上段逆突きを極めることができました。

Q 決勝戦の様子を教えてください。

対戦相手は、忠鉢考治・総本部指導員でした。独特のステップで揺さぶってきたので、それに惑わされず、上段逆突きを極めて、

Q 空手を始めたのはいつですか?

小学3年生の頃、地元にあるJKAの道場に入りました。

Q どうして強くなったのですか?

高校2年生の頃から身長がグングン伸びて、160センチから178センチになったことかな(笑)。

そのおかげで、高校3年生のときにインターハイや国体で3位になりました。

それは冗談ですが、日々の稽古で手を抜かず、コツコツとやり遂げたことが、結果へとつながったのだと思います。

Q どうして、JKAに入所したのですか?

私は大正大学の出身なのですが、OBである小倉靖典先輩、半崎靖雄先輩、飯田紀彦監督から指導を受けました。

そこで、一つ一つの技のレベルの違いに驚きを感じるとともに、自らも最高の環

●日時／2011年10月23日(日曜日) ●場所／国士館大学世田谷キャンパス ●主催／(社)日本空手協会・大学OB連合会
●主管／(社)日本空手協会・大学OB連合会

平成23年度秋季関東学生会定期リーグ戦 兼松僚、男子個人戦で二度目のV!!

去る10月23日、国士館大学世田谷キャンパスにおいて、「秋季関東学生会定期リーグ戦」が開催され、大学生たちがリーグ戦方式の団体戦とトーナメント方式の個人戦で稽古の成果を競い合った。



上／男子個人戦の決勝は、兼松僚(千葉工業大4年/右)と大原啓生(防衛大3年)の対戦となり、兼松が飛び込み上段突きで技有りを先取すると、さらに出合いの中段突きで二つ目の技有りを奪取。三度目の優勝を勝ちとった。



右／男子1部の最終戦は、ここまで全勝の駒澤大と大正大の対戦となり、大将戦を原田龍(駒澤大2年/左)で勝ちとった駒澤大が優勝をもちとった。

大会結果

【男子1部】

優勝／駒澤大 準優勝／大正大
3位／関東学院大 4位／国士館大
5位／防衛大 6位／拓殖大

【男子2部】

優勝／千葉工業大 準優勝／青山学院大
3位／日本獣医生命科学大
4位／日本大農獣医学部
5位／獨協大 6位／亜細亜大

【男子3部】

優勝／首都大 準優勝／自治医科大
3位／東京経済大 4位／東京理科大

【男子優秀選手】

杉田純一(駒澤大)、菊池亮太(大正大)、

鶴岡知将(関東学院大)

※男子1部入替戦勝者 千葉工業大、青山

学院大(防衛大と拓殖大が2部降格)

※男子2部入替戦勝者 亜細亜大、自治医

科大(獨協大が3部降格)

【女子1部】

優勝／駒澤大 準優勝／大正大
3位／青山学院大 4位／国士館大
5位／防衛大 6位／拓殖大

【女子2部】

優勝／獨協大 準優勝／筑波大
3位／首都大 4位／亜細亜大

【女子優秀選手】

竹井美都樹(駒澤大)、東世菜(大正大)、

大石亜依(青山学院大)

※女子1部入替戦勝者 獨協大、筑波大

(防衛大と拓殖大が2部降格)

【男子個人】

優勝／兼松僚(千葉工業大)

準優勝／大原啓生(防衛大)

3位／伊藤潤(国士館大)

3位／又村章己(関東学院大)

【女子個人】

優勝／飯島希(駒澤大)

準優勝／木原明日香(駒澤大)

3位／黒田千景(国士館大)

3位／田島亜梨沙(大正大)



飯島希(駒澤大4年/右)と木原明日香(駒澤大3年)の同門対決となった女子個人組手。飯島は飛び込み上段突きで技有りを先取すると、今度は返しの上段突きで二つ目の技有りを奪った。



男子1部リーグで優勝した駒澤大。



女子1部リーグで優勝した駒澤大。

駒澤大、男女ともに1部でV

男子団体1部リーグは、最終戦とともに4戦全勝の駒澤大と大正大が対戦。対戦スコア2-2のイーブンで迎えた大将戦で原田龍(駒澤大2年)が勝利し、駒澤大の優勝が決まった。また女子1部リーグも駒澤大が制し、男女アベック優勝を成し遂げた。なお男子2部リーグは、千葉工業大が優勝、青山学院大が準優勝で続き、ともに入れ替え戦に勝利して1部昇格を果たした。また男子3部リーグは首都大学東京が優勝

し、2部リーグへは入れ替え戦に勝利した自治医科大が昇格した。

男子個人戦は、兼松僚(千葉工業大4年)と大原啓生(防衛大3年)が決勝で激突。

左拳のカウンターで技有りを先制した兼松は、「先に技有りが獲れたので、相手が退がることはないと思った」と、大原の出合いに中段突きを叩き込み、二つ目の技有りを奪取。見事、優勝の栄冠を勝ちとった。

また女子個人組手は、「1年生のときにも優勝している」という飯島希(駒澤大4年)が2度目の優勝。決勝では木原明日香(駒澤大3年)との同門対決に勝利した。



左／女子2部リーグで優勝し、1部入替戦にも勝利した獨協大。



右／男子2部リーグの入替戦に勝利した亜細亜大。

第54回小学生・中学生全国空手道選手権大会 総合優勝は新潟県、 文部科学大臣杯も獲得！

第54回小学生・中学生 全国空手道選手権大会

日時／8月13日(土)～14日(日)
場所／三重県営サンアリーナ

去る8月13日(土)～14日(日)、三重県営サンアリーナにおいて、文部科学大臣杯第54回小学生・中学生全国空手道選手権大会が開催されました。この大会には、延べ900支部・団体から約3500名(観客も合わせると約一万人)が参加しました。初日は主に団体戦、二日目(1日)は個人戦が行われました。

総合優勝は新潟県でした。おめでとうございます！ 多くの努力が実を結びました。



中学3年男子組手決勝、「試合中は下がったら負け」臆さずに出した最初の上段突きが試合の行方を決めたとされています。という志村勇伊(山梨・写真右)が優勝。



中学3年女子組手・決勝は織田ありさ(神奈川)が福島考奈(岡山)に一つも技有りを与えずにリベンジを果たしました。

☆中学3年男子組手

個人戦中学3年男子組手には、121名が参加。

「中学1年は3位、中学2年は2位」という志村勇伊(山梨)が決勝へと進みました。

対戦相手は、準決勝で仲山徹(茨城)を2-1で下した後藤岬(宮城)です。はじめに志村が後藤の足払いからの上段突きに合わせて上段突きを極めまし



小学校6年男子組手は震災により、5月17日から稽古を再開し、居残り練習もしていた星翔貴(宮城)が2年ぶりの優勝。

小学校で一番上の学年の個人戦小学6年男子組手には138名が参加。「小4で1位、小5で3位」という星翔貴(宮城)が準決勝で川本瑞起(石川)

☆小学6年男子組手

織田は相手に技有りを一つも取られずに、小学校3年生以来となる優勝と文部科学大臣杯を獲得しました。

5年ぶりの対決は、織田が福島に、引き込みながら上段突きを連続で極め、一本勝ち。

織田は相手に技有りを一つも取られずに、小学校3年生以来となる優勝と文部科学大臣杯を獲得しました。

☆中学3年女子組手

一番上のお姉さんが争う個人戦中学3年女子組手には95名が参加。決勝は、織田ありさ(神奈川)と福島考奈(岡山)が対戦しました。二人は小学4年の時に対戦し、その時は福島が勝っています。

小学6年女子形は、全小3連覇の石橋咲織（神奈川）が抜塞大で36.7。3連覇を成し遂げた。



中学3年男子形は、はまなす5位や全中出場の経験を待つ梅山晟也（群馬）が優勝。



中学3年女子形、「空手歴は10年、週5回練習」という小林里菜（茨城）の燕飛。



小学4年男子組手・決勝は、小1から始めた谷口暁理（三重）が石井翔太（大阪）に上段突きを連続で極めて初優勝。



小学3年女子組手は形でも優勝した斉藤小茉莉（新潟）が大角寿鶴（静岡）に中段突きを連続で極めて勝利。団体も合わせれば三冠。



小学3年男子組手決勝は、空手歴5年の星達貴（宮城）が優勝。



小学6年女子組手は「空手歴7年、毎日練習です。憧れの選手は小林実希選手」という荒木空（大阪）が文部科学大臣杯を獲得。



中学2年男子組手は125名が参加。決勝は空手歴8年、練習は週3日の大竹秀文（茨木・写真左）が鶴野俊介（埼玉）に上・中段突きを極めて、初優勝。

☆小学6年女子組手

個人種目で最後の文部科学大臣杯を争

を210で下し、決勝へと進みました。対戦相手の入江明花（茨城）に対し、上段突きで先制すると、「無意識に出た」という足払いからの上段突きで技有りを奪い、優勝。うれしい文部科学大臣杯を持ち帰りました。

う小学6年女子組手には117名が参加しました。

決勝へと進んだのは、荒木空（大阪）。「決勝前、初対戦となる数本光咲（石川）さんを観察する時間がありました」という荒木は、前に出てくる数本の動きをよく見て、上段突きを二回極め、優勝しました。

☆中学3年男女形

中学3年男子形は、ドラマチックな展開となりました。

順位決定戦で梅山晟也（群馬）と掃詰開士（三重）が同じ36.2。皆が見守る中、二人だけの戦いが始まりました。先に掃詰が燕飛を演武し、36.2。続いて、梅山が観空大を行い、36.7。掃詰を0.5上回った梅山が優勝しました。

中学3年女子形は小林里菜（茨城）が燕飛で36.3を出して、初優勝。試合後「エンピ（燕飛）は字の如くツ

138名が参加した小学6年男子形は、越響（青森）が8番目に演武し、慈恩で初優勝。



小学3年男子形は、北澤夏周（長野）が優勝。



小学4年女子形は「ほぼ毎日練習」という大野桃香（新潟）が観空大（36.0）で連覇。



中学1年女子形は、米良寿々乃（栃木）が観空大で優勝。



中学2年男子形は笹野由宇（神奈川）が観空大（36.8）で通算4回目（小3、4、6、中2）の優勝。

バメの如き動きが求められるが、一つ一つの動作がぶれないよう極めながら行った」と話しました。

団体組手 中学生男子団体組手

中学生男子団体組手は79団体が参加しました。

決勝は、昨年2位の東桂町支部（山梨）と南大阪支部。

先鋒は「仲間の二人が怪我をしていたので、勝って流れを作りたいかった」という東桂町支部の志村が、得意の上段逆突きを極め、一本勝ち（2-10）。

中堅の小野田も「一回戦から右腕を痛めていたが気にせず出した」という逆突きを中・上段に極めて、合わせ一本勝ち。この時点で、技有りを一つも奪われずに連勝した東桂町支部の優勝が決まりました。

中学生女子団体組手

中学生女子団体組手は43団体が参加しました。

決勝は、埼玉県本部の先鋒・森川が



中学男子組手は、東桂町支部（山梨）が決勝へ。決勝でも志村（判定勝ち）と小野田（写真右）が勝ち、優勝。



中学女子組手決勝は、埼玉県本部が決勝で石巻支部を下す。写真は決勝で優勝を決めた高橋。



小学低学年女子組手・決勝、新潟が東桂町を下す。写真は先鋒・斉藤。



小学低学年男子組手・決勝は、中堅の松田と大将の岡田が勝ち、諸口支部が優勝。

小学生低学年女子団体組手

小学生低学年女子団体組手は、25団体が参加しました。

本命は連覇を狙う新潟県本部。

小学生低学年男子組手は62団体が参加しました。

決勝は、府中支部VS諸口支部。一勝一敗で大将戦で決着することになりました。

諸口支部の岡田がブレッシャーに負けず、上・中段突きを極めて、合わせ一本勝ち。2勝1敗で諸口支部が優勝しました。

小学生低学年男子団体組手

上・中段突きで極めて、チームに勢いをもたらしました。続いて、中堅の高橋も0-1から上・中段突きで逆転勝利。さらに大将の池内も2-1で勝ち、三戦全勝で埼玉県本部が優勝しました。



38団体が参加した小学生高学年女子組手は、石川県本部と埼玉県本部が対戦。石川県本部の先鋒・酒井が2-1、大将の藪本が2-0で勝ち、2勝1敗で埼玉県を退ける。



74団体が参加した小学高学年男子組手決勝は、石巻支部（宮城）と石川県本部。石巻支部の中堅・阿部（写真左）が中段突きを連続で極めて、2-0。大将の星も上段突きを連続で極めて、2-0。2勝1敗で石巻支部が優勝。

守礼堂 東京支店

〒164-0001
東京都中野区中野 2-23-4 グリーンフォレスト1F
TEL (03)-5342-3051
FAX (03)-5342-3052
E-mail shureido@viola.ocn.ne.jp
ご注文はこちら フリーダイヤル
TEL 0120-957-941
FAX 0120-957-942
至新宿

JR 中野駅



極まる形、極まる技

スポンを立体的な新しい形の縫製にしたため、足の動きがより自由になり、寝か自在の腕に対応できる。

NW-5、無縫



いつも快適な道衣

1. 優しく、柔らかなコットンの肌触り
2. 汗を素早く吸い、同時に蒸散する
3. 洗濯後、シワになりにくく、早く乾く
4. 軽いうえに、縫いが少ない

NW-1~3、無縫

450gの軽さで技の高速化

(軽地) オリジナル生地4号半(175cm)のスポンで、450gの軽さを誇る。

無縫

空手衣の美しさを追求

上着背中の汗取り用布を特殊縫製する事により、発汗時の空手衣のまわりつぎを解消し、空手衣の形をきれいに保つ。

NW-3、無縫



守礼堂 本社

〒900-0012 沖縄県那覇市泊 1-1-6
TEL (098)-861-5621 FAX (098)-861-5525
フリーダイヤル TEL 0120-612341 FAX 0120-612342
E-mail shureido@arange.ocn.ne.jp

関西 守礼堂

2010年1月6日より
下記の住所に移転しました。
〒538-0044 大阪府大阪市鶴見区放出東3丁目 21-34
TEL (06)-6963-8864 FAX (06)-6963-8863

守礼堂 九州

〒890-0046 鹿児島県鹿児島市西田 2-1-18
TEL・FAX (099)-801-6920
E-mail shureido@sur.bbiq.jp

URL www.karatedo.co.jp/shureido



中学男子団体形、千葉県本部が慈恩（36.7）で優勝。



中学女子団体形は栃木県本部が観空大（36.8）で優勝。



小学生高学年男子形は、弘前中央支部が慈恩で36.4を出し、優勝。



64団体が参加した小学生低学年男子形は、福源院道場（山梨）が慈恩（36.5）で優勝。



小学生低学年女子形の決勝は、新潟県本部が慈恩（36.2）で、三連覇達成。



41団体が参加した小学高学年女子形は新潟県が慈恩で36.8。低学年から数えると三連覇。

☆中学男子団体形

今年も決勝へと進出し、東桂町支部（山梨）と対戦しました。
先鋒は、新潟の斉藤が上段突きで勝利。中堅も新潟の倉井が上・中段突きを極め、合わせ一本勝ち。大将の大野も一本勝ちし、三連勝で新潟県本部が優勝しました。
小学低学年団体組手、中学団体組手（共に男女）の四種目を制したメンバーには、文部科学大臣杯が贈られました。

中学男子団体形は、73団体が参加しました。
順位決定戦で1番始めに演武した千葉県本部が慈恩で36.7の高得点を出しました。
その後、東北学院中（宮城）が慈恩で

☆小学生女子団体形

36.2を出す、0.5届きませんでした。
その結果、「基本の差がはっきり出る形なのでこだわって稽古してきました」という千葉県本部が優勝しました。

小学生女子団体形は、新潟県が活躍しました。
低学年、高学年の部で優勝し、中学生で2位という成績を残しました。

その結果、新潟県の総合優勝に大きく貢献することとなりました。
138点を獲得し、総合優勝を果たした新潟県の秋山実和さんは、「優勝を目指し、日々の稽古に励んできた結果が優勝という結果に結びついたのだと思います」と語りました。



スーパーキャンパス SBC
日本空手協会試合用マット取扱店

初段から四段の段位証専用額新発売

http://www.karatedo.co.jp/shobu
E-mail: shobu@sage.ocn.ne.jp

TEL.0553-23-5320
FAX.0553-23-5340

〒405-0018 山梨県山梨市上神内川996-2 空手衣の尚武



最後に2011年度の入賞者を
紹介しましょう！
努力する先に勝利がある。
そして、努力はウソをつきません。
次はキミの番だよ！

入賞者をずらっと紹介!!

努力を続ければ夢は実現する!



大会

特集

キッズ

情報

個人戦



小学3年男子組手



小学3年男子形



小学3年女子組手



小学3年女子形



小学4年男子組手



小学4年男子形



小学4年女子組手



小学4年女子形



小学5年男子組手



小学5年男子形



小学5年女子組手



小学5年女子形



小学6年男子組手



小学6年男子形



小学6年女子組手



小学6年女子形



中学1年男子組手



中学1年男子形



中学1年女子組手



中学1年女子形



中学2年男子組手



中学2年男子形



中学2年女子組手



中学2年女子形



中学3年男子組手



中学3年男子形



中学3年女子組手



中学3年女子形

団体戦



小学低学年男子団体組手



小学低学年男子団体形



小学低学年女子団体組手



小学低学年女子団体形



小学高学年男子団体組手



小学高学年男子団体形



小学高学年女子団体組手



小学高学年女子団体形



中学生男子団体組手



中学生男子団体形



中学生女子団体組手



中学生女子団体形

文部科学大臣杯



諸口支部（小学生低学年男子団体組手）



埼玉県本部（中学女子団体組手）



新潟県（小学生低学年女子団体組手）



東柱町（中学男子団体組手）



個人、左から荒木、志村、星（織田は欠席）

文部科学大臣杯 第54回小学生中学生全国空手道選手権大会結果 平成23年8月13日～8月14日 三重県営・サンアリーナ

個人戦 組手の部

小学3年生 男子	①星達貴（宮城県）②高木健人（東京三多摩）③松崎一穂（青森県）、青野佑己（茨城県）④岸谷洗希（山形県）、六本木武琉（栃木県）、樋沼空音（千葉県）、大館碧斗（愛媛県）
小学3年生 女子	①斎藤小葉理（新潟県）②大角寿鶴（静岡県）③佐藤小雪（静岡県）、吉本弥可（群馬県）④鈴木日和（長野県）、橋本沙来（山梨県）、岡村風香（宮城県）、内田陽子（茨城県）
小学4年生 男子	①谷口曉理（三重県）②石井翔大（大阪府）③勝俣了駿（山梨県）、荒木海（大阪府）④遠藤洗次郎（東京都）、山本勝也（山梨県）、鈴木勇愛（茨城県）、太田真輝（静岡県）
小学4年生 女子	①大丸美津妃（大阪府）②阪口りりあ（大阪府）③坂田月姫（長野県）、山内花菜（福井県）④小嶋亜弥（神奈川県）、永井カナナ（静岡県）、倉井凜（新潟県）、秋元怜（埼玉県）
小学5年生 男子	①上野悠太（茨城県）②岡部海輝（新潟県）③奥田豪樹（岐阜県）、南正輝（千葉県）④佐藤快人（岐阜県）、飯田惟央希（神奈川県）、佐々木健洋（青森県）、右城翔大（三重県）
小学5年生 女子	①杉本奈美（山梨県）②阿部真子（宮城県）③吉田萌笑（埼玉県）、海津空（新潟県）④大河舞名花（静岡県）、安達梨央（京都府）、岡本萌（和歌山）、根上真緒（静岡県）
小学6年生 男子	①星翔貴（宮城県）②入江明花（茨城県）③菅野雄大（山形県）、川本瑞起（石川県）④今野雅偉輝（千葉県）、平井大輝（長野県）、岡本健伸（京都府）、松岡空（大阪府）
小学6年生 女子	①荒木空（大阪府）②藪本光咲（石川県）③秋山真子（新潟県）、木村明郎（宮城県）④梅山茉洗（群馬県）、高橋可愛（静岡県）、松田帆風（栃木県）、程田梨央（長野県）
中学1年生 男子	①片岡竜一（福岡県）②瀬戸拓実（石川県）③宮宮大賀（東京都）、丸山智也（大阪府）④和田隆流（長野県）、西村陽太（青森県）、佐野直輝（東京三多摩）、干潟航大（石川県）
中学1年生 女子	①半田久留美（熊本県）②須藤花奈子（青森県）③笠原理子（新潟県）、高田空（大阪府）④米良寿々乃（栃木県）、土岐夕音（山形県）、福津紗輝（静岡県）、園田美聡（山梨県）
中学2年生 男子	①大竹秀文（茨城県）②鶴野俊介（埼玉県）③近藤健太（山梨県）、沢谷夢歩（東京三多摩）④村田玄太（大阪府）、世古幸輝（三重県）、川副晴輝（静岡県）、遠山寛大（福岡県）
中学2年生 女子	①小田佑佳（岡山県）②杉山雛乃（京都府）③秋山響子（新潟県）、福澤里央（静岡県）④阿部百恵（大阪府）、上地葉月（三重県）、本間さくら（山形県）、宮城さくら（宮城県）
中学3年生 男子	①志村勇伊（山梨県）②後藤岬（宮城県）③仲山徹（茨城県）、松井康太（大阪府）④埴詰開士（三重県）、仙波大貴（福岡県）、丹洗貴（三重県）、松本遥哉（熊本県）
中学3年生 女子	①織田ありさ（神奈川県）②福島孝奈（岡山県）③笠原舞（新潟県）、丘野優佳（茨城県）④坂田佑果（石川県）、伊澤まどか（静岡県）、三上穂香（青森県）、山崎菜奈（静岡県）

個人戦 形の部

小学3年生 男子	①北澤夏周（長野県）②橋本成丈（三重県）③廣瀬大河（神奈川県）④岸谷洗希（山形県）⑤五味沢陽（長野県）⑥西山崇康（大阪府）⑦伊藤海翔（宮城県）⑧居倉蓮（福岡県）
小学3年生 女子	①斎藤小葉理（新潟県）②藤澤結峰（長野県）③筋田沙季（岐阜県）④畑中彩留葉（三重県）⑤泥谷梨沙（埼玉県）⑥志村珠妃（山梨県）⑦星野美月（埼玉県）⑧池田麻菜（千葉県）
小学4年生 男子	①天野泰心（山梨県）②三城拓摩（大阪府）③阪部泰成（愛媛県）④重山純平（埼玉県）⑤村山翔（埼玉県）⑥赤木皓太（大阪府）⑦蓮井楽人（石川県）⑧野木涼太（福島県）
小学4年生 女子	①大野桃佳（新潟県）②林美有香（千葉県）③小垣優衣（埼玉県）④渡部帆乃華（山形県）⑤善最遥香（神奈川県）⑥倉井凜（新潟県）⑦池田真美（埼玉県）⑧福田優香（山梨県）
小学5年生 男子	①金森喬大（長野県）②北澤以進（長野県）③佐藤慶吾（埼玉県）④佐藤友昭（岐阜県）⑤江尻林平（長野県）⑥岩切一真（大阪府）⑦江崎龍（岐阜県）⑧高橋聖汰（愛媛県）
小学5年生 女子	①杉本奈美（山梨県）②吉川未希（新潟県）③織部真生（京都府）④朝岡奈々（埼玉県）⑤珠久千聖（大阪府）⑥佐藤奈美（埼玉県）⑦出澤夏音（埼玉県）⑧寺岡愛結（石川県）
小学6年生 男子	①越 響（青森県）②清水拓馬（山梨県）③好川和真（兵庫県）④庄司伶太（山形県）⑤増井一樹（静岡県）⑥赤平雄一（静岡県）⑦松川拓馬（石川県）⑧高橋玄広（青森県）
小学6年生 女子	①石橋咲織（神奈川県）②秋山真子（新潟県）③馬場菜月（神奈川県）④西村光（長野県）⑤小山麗（石川県）⑥高橋可愛（静岡県）⑦森田華未（福岡県）⑧関家花倫（東京都）
中学1年生 男子	①高橋幸汰（宮城県）②水谷綾真（千葉県）③楠理久（茨城県）④増田燎（北海道）⑤倉津竜斗（神奈川県）⑥村松樹（長野県）⑦西方純博（大阪府）⑧赤木大翔（大阪府）
中学1年生 女子	①米良寿々乃（栃木県）②福島舞（京都府）③秋廣はづき（長野県）④鈴木笑

個人戦 組手の部

小学2年生 男子	美（千葉県）⑤瀬戸望都（愛知県）⑥八百田葵（大阪府）⑦中嶋ひより（長野県）⑧佐藤菜月（神奈川県）
小学2年生 女子	①笹野由宇（神奈川県）②村上慧（山梨県）③尾見奨研（茨城県）④北澤久遠（長野県）⑤遠山寛大（福岡県）⑥木村優希（岡山県）⑦一戸来広輝（三重県）⑧原大悟（愛媛県）
小学3年生 男子	①関きらら（長野県）②高木瑞季（栃木県）③秋山響子（新潟県）④川口泉（大阪府）⑤及川風香（岩手県）⑥上地葉月（三重県）⑦水野美希（埼玉県）⑧金佳妙（兵庫県）
小学3年生 女子	①梅山晟也（群馬県）②埴詰開士（三重県）③大塚侑平（長野県）④石橋敦史（神奈川県）⑤三上純希（石川県）⑥桐生綾（埼玉県）⑦大久保広稀（茨城県）⑧酒井葵太（長崎県）
小学3年生 女子	①小林里菜（茨城県）②吉田衣舞季（青森県）③水飼晴稀（茨城県）④加藤めぐ（茨城県）⑤中嶋かがり（長野県）⑥山内友里加（茨城県）⑦松浦玲奈（福岡県）⑧佐藤真帆（東京都）

団体戦組手の部

小学生低学年男子	①諸口支部（大阪府）②府中支部（東京三多摩）③流空会支部（茨城県）④横浜中央支部（神奈川県）⑤兵庫県本部（兵庫県）、スポーツアカデミー教室（富山県）、石巻支部（宮城県）、埼玉県本部（埼玉県）
小学生低学年女子	①新潟県本部（新潟県）②東柱町支部（山梨県）③伊勢原支部（神奈川県）④長野篠ノ井支部（長野県）⑤公和館（長野県）、福井県本部（福井県）、諸口支部（大阪府）、紀伊支部（和歌山）
小学生高学年男子	①石巻支部（宮城県）②石川県本部（石川県）③御殿場西支部（静岡県）④茅野支部（長野県）⑤伏見支部（京都府）、東京都本部（東京都）、稲城支部（東京三多摩）、岐南支部（岐阜県）
小学生高学年女子	①石川県本部（石川県）②埼玉県本部（埼玉県）③福岡県本部（福岡県）④三重県本部（三重県）⑤沼津支部（静岡県）、長野支部（長野県）、神奈川県本部（神奈川県）、島根県本部（島根県）
中学生男子	①東柱町支部（山梨県）②南大阪支部（大阪府）③沼津支部（静岡県）④小平支部（東京三多摩）⑤長野朝陽支部（長野県）、福岡県本部（長野県）、石川県本部（石川県）、高崎支部（群馬県）
中学生女子	①埼玉県本部（埼玉県）②石巻支部（宮城県）③新潟県本部（新潟県）④交野青山支部（大阪府）⑤小金井支部（東京三多摩）、四日市南支部（三重県）、福岡県本部（福岡県）、浜北支部（静岡県）

団体戦形の部

小学生低学年男子	①福源院道場（山梨県）②宇都宮支部（栃木県）③名古屋中川支部（愛知県）④交野青山支部（大阪府）⑤沼津支部（静岡県）⑥柳川支部（福岡県）⑦石川県本部（石川県）⑧兵庫県本部（兵庫県）
小学生低学年女子	①新潟県本部（新潟県）②埼玉県本部（埼玉県）③長野篠ノ井支部（長野県）④東柱町支部（山梨県）⑤伊勢原支部（神奈川県）⑥岐阜支部（岐阜県）⑦諸口支部（大阪府）⑧四日市南支部（三重県）
小学生高学年男子	①弘前中央支部（青森県）②長野篠ノ井支部（長野県）③御殿場西支部（静岡県）④平塚神空会支部B（神奈川県）⑤沼津支部（静岡県）⑥清心館本部（千葉県）⑦水戸西支部B（茨城県）⑧名古屋中川支部（愛知県）
小学生高学年女子	①新潟県本部（新潟県）②岐阜県本部（岐阜県）③福源院道場（山梨県）④高崎支部（群馬県）⑤宇治支部（京都府）⑥三重県本部（三重県）⑦宇都宮支部（栃木県）
中学生男子	①千葉県本部（千葉県）②東北学院中学校（宮城県）③福源院道場（山梨県）④長野朝陽支部（長野県）⑤高崎支部（群馬県）⑥岐阜県本部（岐阜県）⑦北越谷支部（埼玉県）⑧江差支部（北海道）
中学生女子	①栃木県本部（栃木県）②新潟県本部（新潟県）③松川支部（長野県）④三沢支部（青森県）⑤長野篠ノ井支部（長野県）⑥小倉北支部（福岡県）⑦清心館本部（千葉県）⑧伏見支部（京都府）

総合優勝

総合優勝

①新潟県②山梨県③宮城県④大阪府⑤長野県⑥茨城県⑦埼玉県⑧栃木県⑨石川県⑩青森県

文部科学大臣杯

団体／小学生低学年男子:諸口支部（大阪府）

小学生低学年女子:新潟県本部（新潟県）

中学生男子:東柱町支部（山梨県）

中学生女子:埼玉県本部（埼玉県）

個人／小学6年生男子:星翔貴（宮城県）

小学6年生女子:荒木空（大阪府）

中学3年生男子:志村勇伊（山梨県）

中学3年生女子:織田ありさ（神奈川県）

【特別寄稿】JKA全国大会王者がレポート！

椎名舞・研修生、カナダを往く！

去る10月21日から、11月15日までカナダへ行ってきました。3週間の滞在は楽しみでしたが、初めての経験でしたので、不安な気持ちもありました。しかし、カナダの人は温かく、真摯に迎えてくれました。その様子をレポートしたいと思います。

大きな期待を感じる

はじめはカルガリーへ行きました。カルガリーに着いた日、翌日から指導があると聞かされました。

ホテルへ向かい、部屋に入った瞬間、その広さに圧倒され、皆の前では笑顔を浮かべていましたが、内心「どうしよう…」と

思いました。部屋の広さが、私に対する期待に思えたからです。

毎日、朝の指導補佐で、その日集まった人で決まる自由自在な先輩方の指導を見て、すごいなあと感じているのに、私にも同じことを望まれているのかと身が引き締まりました。

翌日、道場へ向かい、指導を開始しました。一生懸命に私の話を聞きながら聞いて

上／2011年度全国大会女子組手王者の椎名舞研修生。千葉県生まれ、拓殖大学出身。カナダの2週間後には、ノルウェーに旅立つことになりました。

左／10の気合の時は「えい！」ではなくて、「さあいー！」なのです。

オタワでシューティング

カルガリーで3日間過ごし、バンフで1日ロッキーマウンテンの観光をした後、10月25日からオタワへ向かいました。滞在日数は3日間、指導は2日間でした。

2日間違う道場での稽古だったので、大きい道場と、小さい道場でした。

小さい子が多いのか、色帯が多いのか、年配の方が多いのか、到着するまで分からないし、それに合わせてどんな内容の稽古にするのかを考えるのが、こんなに大変だとは思っていませんでした。

オタワで、一番楽しかったのが、射撃です。現地で射撃クラブに入っている方

初めての射撃を行う。「大きな口径の銃を撃つと肩への衝撃がすごかったです」



TOKAIDO

〈ショップ移転しました〉 東京都文京区本郷1-4-11 岡野ビル1F(都営三田線「水道橋駅」徒歩1分 JR総武 / 中央線「水道橋駅」徒歩3分)
Tel.03-5840-8030 平日▶AM11:00~PM8:00 / 土日祝▶AM10:00~PM7:00

株式会社東海堂 〒113-0033 東京都文京区本郷1-15-2 第一三沢ビル3F ※商品・カタログのお問合せは▶TEL.03-5844-3451 / FAX.03-5844-3452



ともに汗を流した皆さん。「世界遺産であるカナディアン・ロッキー山脈国立公園内の小さな町・バンフでは氷河が溶け出して作られた美しい色の湖や、つらなる山脈の雄大な姿、その中で逞しく生きている動植物を見ることができました」

帰る頃に慣れてきた

がいるのですが、いろんな種類の銃を台に並べられ、目標目掛けてかたっぱしから撃ちました。
イヤホンつけたり、メガネかけたり、映画で見るのとは違うなと思ったのですが、いざ撃っている人を見たら、音もすごいし、迫力満点だったので、イヤホンとメガネは必要だなと思いました。
はじめの一発目は、引き金を引くのに根性が必要でした。
弾を放ったときの衝撃も想像以上で、ショットガンは、次の日に肩が痛くなったたり、青タンになる程の衝撃でした。

10月28日からセントジョンへ。古い町並みで、とても歴史あるところでした。5日間の滞在で指導は4日間でした。

KI O道場という、私の父が研修生の時にお世話になった道場が40周年記念パーティを開催することでした。40周年なんですすごい歴史だなと感じました。

ここで私もだんだん、外国人に対して慣れてきました。私の英語を理解してくれて、私とその人で会話するという、通訳を通さず、会話するのが一番だなと感じました。

また、小さい色帯の子が、10の気合の時に、「えい！」とかではなくて、「きあいー！」と言っているのがかわいいなと思いました。

11月2日からトロントへ。滞在は7日間指導は5日間でした。

トロントでは、毎日違う道場で、色んな人々と話しました。道場も大きなところが多く、子供も大人も多かったので、指導の勉強になりました。

空手を続けることの大切さ

最後にオタワへ戻り、6日間過ごしました。3日間の指導でした。



「カルガリー以外は、ホテルではなかったので、会員の皆さんと交流しながら、英語力を高めていきました」(椎名)

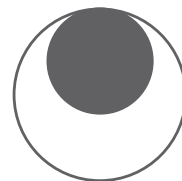
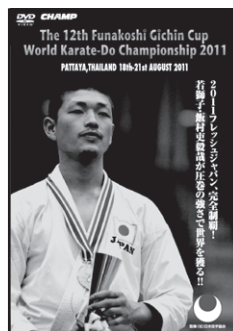
オタワの道場は若い子と同じくらい、年配の方も多く、大きな声を出して、一生懸命空手に打ち込んでいるのが印象的でした。「仕事をし、空手もして、毎日大変だけど空手が好きだから長く続けているんだ」と言っていたのが心に残っています。
また、お世話になった家のお母さんがZumba好きだったので、Zumba教室にも行ってダンスのレッスンを受けました。Zumba(ズンバ)は、ラテン系の音楽とダンスを融合させて創作されたダンスフィットネスエクササイズのことです。
ダンスなどやったことがなかったけれど、ダンスの先生がひたすら「Only positive thinking」とニコニコ笑いながら楽しそうに叫んでいて、こういう先生もいるんだなとこちらも楽しくなりました。
私にとってカナダへ行ったことは、色々なことを学べた貴重な経験でした。
世界中にたくさんの方が空手をやっていて、空手をしていると、こんなにたくさん仲間と巡り合えて、ずっと空手を続けることの大切さや、楽しさを改めて感じました。

好評発売中!



第12回船越義珍杯世界空手道選手権大会 The 12th Funakoshi Gichin Cup World Karate-Do Championship 2011 PATTAYA, THAILAND 18th-21st AUGUST 2011

2011フレッシュジャパン、完全制覇!
若獅子・飯村更毅哉が
圧巻の強さで世界を獲る!!



商品番号: DCMP-986
収録時間: カラー202分
価格: 6,000円(税込)

商品のお問合せ・ご注文はこちらまで

TEL: 03-3315-3190

FAX: 03-3312-8207

受付時間 AM9:30 ~ PM18:30
定休日 日曜日、祝日

(株)チャンプ 営業部

〒166-0003

東京都杉並区高円寺南4-19-3 総和第二ビル2階

http://www.champ-shop.com/



(報告／半崎靖雄、中達也、根本敬介)

秋季国内外全国合同合宿

去る10月6日(木)～10日(日)、総本部道場にて、秋季国内外全国合同合宿が開催され、21カ国約300名(21カ国・外国からは74名)が参加した。

国内外全国合同合宿は、世界および全国都道府県会員の技術の統一を目的としたものだ。

内容は大きく分けると、①技術講習会②昇段審査(四段以上)③資格審査である。

今回の



懇親会で乾杯の音頭をとった大坂副首席師範。



「空手を通じて、真理を会得することが大切」と語った森専務理事代行。

●講習会の内容

第一回(10月6日午前)

式・参段(二十四歩)、四段(杜鎮)、五段(拔塞小)、六段以上(五十四歩大)

第二回(10月6日午後)

式・参段(杜鎮)、四段(二十四歩)、五段(五十四歩大)、六段以上(拔塞小)

第三回(10月7日午前) 基本組手

第四回(10月7日午後) 審判講習会

第五回(10月8日午前) 受験者のための形

第六回(10月8日午後) 形

第七回(10月9日午前) 組手(本部指導員基立ち)



合宿に参加した皆さん。

審査・実技試験が行われた。式段以上ならば、参加資格があり、毎年春と秋に開催されるので、ぜひ参加して欲しい。



8日夜には、全国および世界会員相互の親睦会が行われた。

第十二回 船越義珍杯 日本代表選手団総合優勝祝賀会

日本代表選手団総合優勝祝賀会

去る11月5日、総合祝賀会が飯田橋メトロポリタンホテルに於いて盛大に挙行された。式次第は下記の通りで進められた。

・開会の辞

・祝辞 会長 中原伸之

・首席師範 植木政明

・選手紹介 監督 小倉靖典

・乾杯 副会長 岩松良彦

・閉会の辞 専務理事代行 森俊博

開会に先立って中原伸之会長から次の様な祝辞が述べられた。

「世界大会に於いて日本空手協会が完全優勝を遂げられました事を心から喜び、関係役員並びに選手諸君の健闘に心からの礼を申しあげたい。これからも、世界の技術レベルが高くなっているのだから、世界の技術進が望まれるでしょう。また、次回はフランスのパリで開催される事になっていま

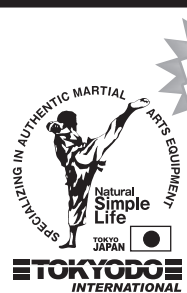


会員を激励した中原伸之会長。

空手用品総合メーカー JKAマーク入りグッズ多数取り扱い中! <http://www.tokyodo-in.co.jp>

株式会社 東京堂インターナショナル

東京堂 空手 検索
(カタログ無料発送中) ↑



NEW Items フット ZERO

AT-0

価格例: 4号 ¥17,430

AT-1を超えたニュータイプの空手衣
更なる軽量化を実現!

まだまだ進化し続ける
東京堂インターナショナルの空手衣

その他グッズも
ネットショップで
好評発売中!

TEL: 0120-35-2997

〒111-0052 東京都台東区柳橋1-10-9

TEL: 03-3866-2997 FAX: 03-3864-9645

✉: info@tokyodo-in.co.jp

九州支社 〒890-0016 鹿児島県鹿児島市新照院町1-19

TEL: 099-255-8471 FAX: 099-255-1547

0120-219-170 (九州支社フリーダイヤル)

✉: kyusyu@tokyodo-in.co.jp

※(株)東京守礼堂インターナショナルは平成19年4月に(株)東京堂インターナショナルへと社名変更させて頂きました



【日本空手協会指定ラベル】
お付け致します!



世界選手権で活躍した選手の皆さん



す。色々な事情があったが喜ばしい限りです。最強最大の空手団体が押し進める一本勝負の普及に努めたいと考えています。3.11の大震災後、相互援助の機運が高まってきました。早く公益法人に移行したいと考えています。近い将来には、老人対策とし

29日から総本部 植木政明・首席師範をお迎えし、段受験者及び資格審査受験者を中心に九州各県より約90名が参加し、3時間に及ぶ練習で汗を流



各種資格講習会及び昇段・資格審査の様子。

From 九州地区

各種資格講習会及び昇段・資格審査会
去る10月29日(土)・30日(日)、九州地区本部主催の各種資格講習会及び昇段・資格審査会が福岡県直方市の直方いこいの村体育館にて行われました。

しました。その後は、「植木首席師範を囲んでの懇親会」が盛大に開催されました。30日には、四段・五段審査に14名が、各種資格審査会に44名が受験し、植木首席師範が見守る中、受験者は、真剣な面持ちでした。(報告／九州地区本部広報局長 神野貴大)



懇親会での記念写真。

国内便り

みんなで伝えよう空手技！

て、老人向けの型、護身術としての空手にも取り組んでもらいたいと思っております」
植木首席師範からは、「タイの大村師範の計らいで、盛大な世界大会を催す事が出来て、喜びに耐えませんが。しかし今回感じましたのは海外勢が非常に力をつけてきた事で、完全優勝といえ、日本も油断は出来ません。そして、空手協会をもっと発展させる為には、指導者の育成が欠かせないでしょう。海外各国協会の先達の指導者の引退が迫ってきているからです。また、空手の型の原点に立ち返って、よく研究し指導

を充実させていきたいです」という言葉を頂いた。
そして、監督の小倉靖典師範からは、選手への紹介があった。その中で、大会での技術解説、並びに総括も分り易く説明されていた。場内出席者の人達も熱心に聞き入っていた。
その後、副会長岩松良彦先生の乾杯があり、懇親会へと移って行き、皆、和気藹々と歓談を楽しんだ。
こうして、会は、最後に専務理事代行、森俊博師範の閉会の辞で、楽しくお開きとなった。

空手道に関する商品を

全国ネットでスピード配送致します。

空手衣の
YAMAGA

株式会社 山 雅

〒574-0046 大阪府大東市赤井1-7-4
TEL(072)870-3677・FAX(072)870-3678
URL: <http://www.yamaga-karategi.com>
E-mail: info@yamaga-karategi.com

海外便り

世界で頑張る仲間たち！

From
JKA
ドイツドイツで形を中
心とした合宿開
催！

去る6月2～5

日、ドイツ連邦共和国・グロース・シュタット市（ヘッセン州ダルムシュタット・デーブルク郡に属す）において、国際特別形セミナーが開催され、ヨーロッパ各地区から、約1000名が参加した。

グロース・シュタット市はフランクフルトの側にある低い山脈、オデンワルドの中央に位置する小さな街です。

しかし、ドイツのトップである越智師範から形を学ぶ予定の1000人を迎える準備は完璧にできあがっていました。

今回は、越智師範、ドイツのジュリアン・チエース、トーマス・シュルジューとトリビオ・オステルカンブに加えて、中達也師範とジーン・ピエール・フィッシャーが招待されました。

指導員達は手取り足取り、丁寧な説明も加えて、形及び分解を4日間行いました。

理解を深めるべく、段と級でクラスを



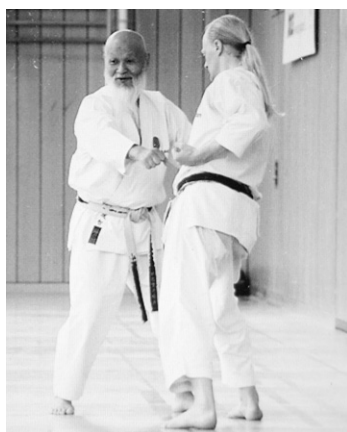
中達也師範。

分けたのですが、1～3級、初段、二段以上のクラスに200名以上が集まりました。トレ

ニングホールは先生の指示をきちんと聞き、やる気に満ちた生徒で埋まりました。級のクラスは主に平安、黒帯は二十四歩、五十四歩小と大、明鏡、岩鶴、拔塞小、観空小、雲手、十手等を詳細に研究しました。

分解も行われ、方向を変える際の正しい姿勢と動き、重心についてのアドバイスを受けました。

ヨーロッパ中から集まった仲間と汗を流し、友情を深めた四日間でした。来年、南ドイツにあるヴァンゲン・イム・アルゴイで開催されるセミナーには、今年と同様に数多くの国が参加してくれることを楽しみにしています。（JKAドイツ）



越智師範。

From
JKA
ベルギー春のトレーニング・キ
ャンプ2011

アザの色は薄くなり、痛みは消えました。

しかし、一緒に過ごした楽しい日々の記憶は、心にとどまり続けます。

今回の合宿は東日本大震災から数週後、JKAベルギーの主催によって開催されました。

まず合宿を始める前に、全員で数千キロ離れた日本の皆さんのために、1分間の黙祷を行いました。

（被害の多かった仙台に住む森先生は残念ながら、参加できませんでした。）

また経済的な援助をしたいと考えた我々は「JKAベルギーは日本を助ける」と朱で書かれた白のシリコンブレスレットを1000以上販売し、義捐金としました。

今回の合宿には、大石武士師範が日本から派遣されました。

参加者の多くが大石師範との面会は初めてでした。しかし、オノレ先生とネオ先生は、1973年に日本で会ったことがあります。

JKAベルギーのトップであるフィリップ先生の開会辞の後、大石師範はブレスレットや黙祷に対する礼を述べました。

そして、今回の合宿に招かれた喜びと、1973年の世界大会で故・宮崎先生との思い出を語りました。

稽古に関しては、素晴らしい一言に尽きます。

若々しい動きを見せる大石師範は、自分よりも若い人間を掴まえ、驚異的な技を見せました。

来年も参加に値する合宿であることを

自らの体で教えてくれたのです。

また蔵迫先生のポリシーの一つである

「成功は努力によってもたらされる」という言葉にも

触れる機会がありました。

弛まぬ努力を



合宿に参加した師範の皆さん。

通じて、自らを磨き、技術は進歩し、改善されていくことをあらためて感じました。

また、デンマークのチーフインストラクターであるブラ先生は、謙虚かつ親切な態度で正確なテクニックを教えてくださいました。我々が理解しやすいよう工夫された稽古であったため、彼は人気者となり、写真とサイン責めにあっていました。

さらに今年は2人の新しい指導者が日本からやってきました。小林師範と衆田指導員です。彼らの熱意は伝染病であり、参加者はアザと痛み、1リットルの汗を流して、彼らの技術を学んでいきました。合宿は辛いだけでなく、陽気な雰囲気で行われる親睦会等も行われ、皆が喜びを分かち合いました。

太陽もそれを見逃さず、参加した800名以上の参加者の疲れ切った体を温めました。

最後は前年同様、子供たちにチョコレート・エッグを投げ与えることで終わりました（子供達、指導者の誰に多くの楽しみがもたらされたのかは分かりません）。

3日間の6つのレッスンは終わった後、来年2012年4月7～9日に合宿を開催することを約束しました。

そしてベルギーを旅立つ前、指導者達は敬意を表すべくため、宮崎先生の墓を訪れました。

我々はこの合宿を宮崎先生に捧げます。

そして、彼が我々を誇りに思うことを望みます。

（JKAベルギー）



毎年恒例のチョコレートエッグを投げる様子。

賞>高木菜々(栃木)、若田部祐里(埼玉)、長谷川苑香(茨城)、鈴木詩乃(神奈川)
●一般男子①真島和也(東京)②重江賞誉(東京)③岡田泰典(茨城)、芳賀章(東京)<敢闘賞>久根潤一(山梨)、田中知宏(埼玉)、菊地祥宏(栃木)、城田國士(山梨)
●一般女子①今川公美子(群馬)②吉澤翠和乃(栃木)③川路飛鳥(千葉)、斉藤きよ子(茨城)<敢闘賞>沼田有紀(三多摩)、武原あやか(栃木)、柴田仁美(神奈川)、安保晴加(神奈川)
●一般団体①東京都②茨城県③群馬県

形 の 部

- 小学3年生男子①井上和哉(山梨)②廣瀨大河(神奈川)③長谷川大翔(埼玉)④宮平凜(山梨)⑤戸井田夏向(三多摩)⑥市東達也(千葉)⑦山崎夏果(千葉)⑧前田亨(埼玉)
●小学3年生女子①志村珠妃(山梨)②泥谷梨沙(埼玉)③吉本弥可(群馬)④星野美月(埼玉)⑤橋本沙来(山梨)⑥綿引比菜乃(茨城)⑦平岩明也(千葉)⑧小川奈優(茨城)
●小学4年生男子①米良裕一郎(栃木)②佐藤大希(埼玉)③澤口蓮太郎(神奈川)④杣木達哉(栃木)⑤天野泰心(山梨)⑥金子祐大(栃木)⑦穴戸京介(埼玉)⑧藤田颯人(茨城)
●小学4年生女子①小垣優衣(埼玉)②福田優香(山梨)③小嶋亜弥(神奈川)④池田真美(埼玉)⑤横山千恵(千葉)⑥近藤桜(神奈川)⑦森山詩音(東京)⑧八馬菜月(千葉)
●小学5年生男子①小俣愛斗(神奈川)②沢谷瑛希(三多摩)③當山亮太(三多摩)④丹羽瑞稀(山梨)⑤関根慎吾(茨城)⑥池田祐輔(千葉)⑦大石空雅(千葉)⑧北山楓也(神奈川)
●小学5年生女子①杉本奈美(山梨)②津野楓(東京)③高山彩実(山梨)④出澤夏音(埼玉)⑤矢澤穂佳(群馬)⑥渡邉里麻(埼玉)⑦志村七海(山梨)⑧大江乃々夏(埼玉)
●小学6年生男子①岩淵拓未(茨城)②福納琉依(神奈川)③柏湧斗(茨城)④入江明花(茨城)⑤鈴木峻真(栃木)⑥粉克志(千葉)⑦小林航起(埼玉)⑧辻和樹(埼玉)
●小学6年生女子①瀬戸夏希(神奈川)②馬場菜月(神奈川)③地紙紫乃(山梨)④川野麻衣(埼玉)⑤米良美々乃(栃木)⑥蒲田透子(埼玉)⑦梅山茉洗(群馬)⑧吉澤瞳(埼玉)
●中学1年生男子①楠理久(茨城)②水谷綾真(千葉)③鈴木敦也(神奈川)④倉津電斗(神奈川)⑤立原優大(茨城)⑥森山幸樹(東京)⑦石橋大樹(東京)⑧池田篤紀(千葉)
●中学1年生女子①中山朋佳(茨城)②米良寿々乃(栃木)③高久梨緒(茨城)④永江静葉(神奈川)⑤鈴木笑美(千葉)⑥阿部玲巳(千葉)⑦小口莉央(千葉)⑧渡邉姿羅(神奈川)
●中学2年生男子①笹野由宇(神奈川)②梅山竣也(群馬)③村上慧(山梨)④尾見奨研(茨城)⑤細谷聖輝(神奈川)⑥永野風誠(神奈川)⑦大貫瑛太郎(千葉)⑧加々美龍大(東京)
●中学2年生女子①永田一紗(茨城)②高木瑞季(栃木)③細野海月(埼玉)④高梨未来(千葉)⑤岡本真里(千葉)⑥小川弥生(東京)⑦馬場美咲(群馬)⑧阿久津津々(群馬)
●中学3年生男子①梅山晟也(群馬)②茅根孝記(三多摩)③佐藤喜太郎(千葉)④桐生稜(埼玉)⑤田口浩輔(千葉)⑥大久保広稀(茨城)⑦本多玄馬(千葉)⑧若林克樹(千葉)
●中学3年生女子①小林里菜(茨城)②加藤めぐ(茨城)③水飼晴稀(茨城)④山内友里加(茨城)⑤岡部真依(栃木)⑥高橋季奈(神奈川)⑦高頭凜子(東京)⑧高瀬史織(神奈川)
●高校生男子①栗原秀元(茨城)②志村昂紀(山梨)③前田将忠(神奈川)④中田匠(埼玉)⑤高橋聖(埼玉)⑥岸間大幸(神奈川)⑦笹野智也(神奈川)⑧井田涼(埼玉)
●高校生女子①青木文菜(神奈川)②青木美優(東京)③早川梨緒(埼玉)④高木菜々(栃木)⑤美濃部彩加(東京)⑥岩崎有香(栃木)⑦鈴木詩乃(神奈川)⑧田村歩(栃木)
●一般男子①丸岡直人(神奈川)②山本隼人(東京)③城田國士(山梨)④大石勝美(千葉)⑤小林伸夫(東京)⑥野崎剛弘(群馬)⑦三井秀高(山梨)⑧菊地祥宏(栃木)
●一般女子①小林ノリコ(神奈川)②今川公美子(群馬)③根本文(千葉)④荒木英美(東京)⑤安保晴加(神奈川)⑥木村真由美(埼玉)⑦川路飛鳥(千葉)⑧吉澤翠和乃(栃木)
●一般団体①東京都②千葉県③群馬県④山梨県⑤栃木県⑥三多摩⑦神奈川県

- 奈美(真岡)⑧川原由希(高根沢)
●高校生男子①佐藤光太(宇都宮)②安達修平(宇都宮)③安達純平(宇都宮)④吉澤鳳優(小山高専)⑤熊倉諒(小山高専)⑥瀧澤良浩(足利)⑦手島悠太(小山高専)⑧伊藤達矢(那須)
●一般男子①菊地祥宏(足工大OB)②野津翔太(宇都宮)③石森亮多(国際医療福祉大学)④友野英樹(足工大)⑤国武聖也(自治医大)⑥小田優樹(足工大)⑦中東航哉(福祉大)⑧松田祥和(高根沢)
●一般女子①高木菜々(黒羽)②岩崎有香(作新学院)③田村歩(西那須野)④荻倉未来(作新学院)⑤鳥羽昭子(足利西)⑥武原あやか(自治医大)⑦高橋香織(自治医大)⑧乾裕香(小山)
●小学生低学年団体①宇都宮支部A②宇都宮支部B③真岡支部
●小学生高学年団体①宇都宮支部A②小山支部A③宇都宮支部B
●少年支部対抗戦①宇都宮支部②足利支部③真岡支部、小山支部

(社) 日本空手協会
第36回関東地区空手道選手権大会
平成23年10月2日

船橋市総合体育館・船橋アリーナ

組 手 の 部

- 小学3年生男子①樋沼空音(千葉)②坂崎聖斗(神奈川)③田中琳(山梨)、青野佑己(茨城)<敢闘賞>吉田創一朗(東京)、青友哉(三多摩)、山崎夏果(千葉)、矢澤拓真(群馬)
●小学3年生女子①吉本弥可(群馬)②橋本沙来(山梨)③内田環(埼玉)、志村珠妃(山梨)<敢闘賞>佐藤紅緒(千葉)、小山田結衣(山梨)、石田美奈(茨城)、知久瑠璃子(埼玉)
●小学4年生男子①亭嶋飛龍(茨城)②星野翔(神奈川)③高野純太郎(神奈川)、松崎大将(茨城)<敢闘賞>杣木達哉(栃木)、金子祐大(栃木)、米良裕一郎(栃木)、勝俣了(山梨)
●小学4年生女子①秋元怜(埼玉)②小嶋亜弥(神奈川)③城所千尋(神奈川)、野島蓮(山梨)<敢闘賞>高橋真心(千葉)、中村矩影(山梨)、佐藤花音(埼玉)、近藤桜(神奈川)
●小学5年生男子①関根慎吾(茨城)②沢谷瑛希(三多摩)③益子昇(茨城)、當山亮太(三多摩)<敢闘賞>水村郷太(三多摩)、池田祐輔(千葉)、飯田惟央希(神奈川)、上野悠太(茨城)
●小学5年生女子①杉本奈美(山梨)②稲葉くるみ(茨城)③大場愛理(山梨)、藤江香那(千葉)<敢闘賞>千葉花夏(埼玉)、及川陽(神奈川)、吉田明笑(埼玉)、小林優里(茨城)
●小学6年生男子①北川藝頭(三多摩)②入江明花(茨城)③鈴木峻真(栃木)、小林航起(埼玉)<敢闘賞>上村友輝(千葉)、辻和樹(埼玉)、佐藤大揮(栃木)、森田秀(三多摩)
●小学6年生女子①橋本彩花(埼玉)②梅山茉洗(群馬)③間瀬純美(群馬)、城所志歩(神奈川)<敢闘賞>池田瑠那(群馬)、関家花倫(東京)、瀬戸夏希(神奈川)、米良美々乃(栃木)
●中学1年生男子①佐野直樹(三多摩)②雷見和希(茨城)③鈴木敦也(神奈川)、舟久保拓海(山梨)<敢闘賞>佐藤春喜(茨城)、星野泰輝(神奈川)、佐藤伸也(三多摩)、小嶋亜弥(栃木)
●中学1年生女子①米良寿々乃(栃木)②渡邉佑己(千葉)③森川茉帆(埼玉)、池内夏海(埼玉)<敢闘賞>岡田日花里(三多摩)、原宮杏苗(東京)、小笠原美彩(三多摩)、落合里沙(神奈川)
●中学2年生男子①尾見奨研(茨城)②佐藤勝成(茨城)③土屋達将(東京)、上木大樹(東京)<敢闘賞>松倉宗司(東京)、笹野由宇(神奈川)、大竹秀文(茨城)、近藤健太(山梨)
●中学2年生女子①東城志保(千葉)②石川和泉(茨城)③加藤莉奈(千葉)、大岩恵利花(千葉)<敢闘賞>岡本早稀(茨城)、小嶋夏海(茨城)、遠藤未来(東京)、富永真子(千葉)
●中学3年生男子①河内勇樹(千葉)②梅山晟也(群馬)③志村勇真(山梨)、山田大樹(埼玉)<敢闘賞>小野田和真(山梨)、酒巻純(埼玉)、石山凌(茨城)、吉田昂生(埼玉)
●中学3年生女子①高橋美由紀(埼玉)②佐藤早和子(茨城)③丘野優佳(茨城)、高橋季奈(神奈川)<敢闘賞>加藤めぐ(茨城)、吉田光(埼玉)、佐藤千夏(千葉)、花岡桃香(千葉)
●高校生男子①芳賀裕介(東京)②磯島大輝(埼玉)③鈴木翔也(山梨)、井田涼(埼玉)<敢闘賞>山口歳史(茨城)、成田元樹(三多摩)、高橋聖也(茨城)、渡邉亮介(千葉)
●高校生女子①佐野まどか(三多摩)②高島恵未(茨城)③青木美優(東京)、遠藤千夏(埼玉)<敢闘

★ 大会 結果 ★

第38回栃木県大会

[平成23年] 9月18日 真岡市総合体育館

組 手 の 部

- 小学生1・2年①米良幸々乃(宇都宮)②三浦天(大田原)③森平圭太(小山)、黒田起音(黒羽)⑤大貫穂花(真岡)、久保怜穂(真岡)、稲村一樹(宇都宮)、上野和沙(真岡)
●小学生3・4年男子①米良裕一郎(宇都宮)②金子祐大(宇都宮)③杣木達哉(宇都宮)、田口竜聖(小山)⑤後藤颯太(宇都宮)、一樂周平(宇都宮)、福田光瑠(真岡)、六本木武琉(宇都宮)
●小学生3・4年女子①上野沙樹(真岡)②菱川桃子(宇都宮)③鈴木月桂(宇都宮)、法橋唯(佐野)⑤菊池有葉(西那須野)
●小学生3・4年自由一本組手①菅又新(宇都宮)②戸谷未来(宇都宮)③戸崎棕太(宇都宮)、相村一成(宇都宮)⑤荒井隆希(足利)、山口修平(足利)、清水駿(那須)、宇美蠟人(宇都宮)
●小学生5・6年男子①鈴木峻真(小山)②石川祭(足利西)③佐藤大揮(宇都宮)、細井翔太(宇都宮)⑤鹿野悠太(小山)、古口泰輝(小山)、瀨古龍生(那須)、前原輝(足利)
●小学生5・6年女子①黒田史音(黒羽)②金久保多恵(西那須野)③茂田美音(足利)、米良美々乃(宇都宮)⑤恩田芽衣(栃木)、松田帆風(小山)、岸美聡(小山)、柴田菜々(宇都宮)
●小学生5・6年自由一本組手①長竹夏空(足利)②石内貴姫夏(足利西)③馬場結花(栃木)、小島愛加(栃木)⑤飯塚元斗(足利)、尾花亮宗(足利)、関寺拓海(高根沢)
●中学生男子①瀧澤俊介(足利)②櫻村啓司(足利)③須永王磨(宇都宮)、菊地智晴(真岡)⑤滝林北斗(足利)、高畑翔平(足利)、阿部尚也(足利)、高野竣(小山)
●中学生女子①米良寿々乃(宇都宮)②高木瑞季(黒羽)③薄井悠(高根沢)、岡部真依(宇都宮)⑤田村涼(西那須野)、川原亜王(高根沢)、伊藤綾(宇都宮)、川原由希(高根沢)
●高校生男子①安達純平(宇都宮)②吉澤鳳優(小山高専)③瀧澤良浩(足利)、熊倉諒(小山高専)⑤田崎恭平(真岡)、安達修平(宇都宮)、佐藤光太(宇都宮)
●一般男子①菊地祥宏(足工大OB)②石森亮多(国際福祉大)③藤田剛士(帝京大)、森文昭(足工大OB)⑤小山剛史(宇都宮)、阿藤瑞希(真岡)、村上力也(自治医大)、角田友宏(小山)
●一般女子①吉澤翠和乃(小山高専)②乾裕香(小山)③木村信子(自治医大)、津田亜由美(自治医大)⑤田村歩(西那須野)、岩崎有香(作新学院)、鳥羽昭子(足利西)、高木菜々(自治医大)
●一般団体①足利工業大学OB会②国際医療福祉大学③宇都宮支部

形 の 部

- 小学生1・2年①米良幸々乃(宇都宮)②大貫穂花(真岡)③三浦天(大田原)④黒田起音(黒羽)⑤上野和沙(真岡)⑥森平圭太(小山)⑦亀田昇吾(宇都宮)⑧田代来未(高根沢)
●小学生3・4年男子①米良裕一郎(宇都宮)②杣木達哉(宇都宮)③金子祐大(宇都宮)④六本木武琉(西那須野)⑤近藤祐樹(足利西)⑥田村渉馬(宇都宮)⑦石川智也(真岡)⑧神長陸斗(西那須野)
●小学生3・4年女子①上野沙樹(真岡)②法橋唯(佐野)③佐藤晴香(那須)④菱川桃子(宇都宮)⑤鈴木柊(黒羽)⑥戸谷未来(宇都宮)
⑦菊池有葉(西那須野)⑧鈴木月桂(宇都宮)
●小学生5・6年男子①鈴木峻真(小山)②大塚祥平(足利西)③佐藤大輝(宇都宮)④小貫大介(那須)⑤富田龍生(西那須野)
⑥鹿野碧生(小山)⑦綱川舜弥(高根沢)⑧芝田捺樹(真岡)
●小学生5・6年女子①米良美々乃(宇都宮)②柴田菜々(宇都宮)③金久保多恵(西那須野)④岸美聡(小山)⑤田村歩生(宇都宮)
⑥黒田史音(黒羽)⑦亀田芽美(宇都宮)⑧石内貴姫夏(足利西)
●中学生男子①瀧澤俊介(足利)②櫻村啓司(足利)③大塚康平(足利西)④高畑翔平(足利)⑤橋本樹希也(足利)⑥笹沼雅豪(小山)
⑦阿部尚也(足利)⑧岩井大郎(足利)
●中学生女子①米良寿々乃(宇都宮)②木瑞季(宇都宮)③岡部真依(宇都宮)④田村涼(西那須野)⑤川原亜王(高根沢)⑥薄井悠(高根沢)⑦石川佳

平成24年 行事予定

1月

7日(土曜日) 稽古始め及び事務所開始 総本部道場
8日(日曜日) 鏡開き 総本部道場
23日(月曜日)～29日(日曜日) 寒稽古 総本部道場
28日(土曜日) 研修生入所試験 総本部道場

2月

4日(土曜日)・5日(日曜日) 高校生交流試合 未定
17日(土曜日) 国際理事会 総本部道場
18日(土曜日) 師範会会議・師範会稽古 総本部道場
24日(金曜日) 研修生卒業試験・職員採用試験 総本部道場
26日(日曜日) 定期昇級・昇段審査会 総本部道場

3月

2日(金曜日) 研修生卒業式 総本部道場
3日(土曜日) 定期理事会 総本部道場
11日(日曜日) 高校生合宿 未定
17日(土曜日)・18日(日曜日) 小・中学生合宿 総本部道場
20日(火曜日)・祝日 小・中学生合宿 総本部道場
24日(土曜日)・25日(日曜日) 小・中学生合宿 総本部道場

4月

2日(月曜日) 研修生入所式 総本部道場
12日(木曜日)～15日(日曜日) 春季国内外全国合宿
総本部道場
15日(日曜日) 合同慰霊祭 総本部道場
29日(日曜日) 船越義珍最高師範慰霊祭(松濤祭) 円覚寺

5月

2日(水曜日) 日本空手協会創立記念日
27日(日曜日) 定期昇段審査会 総本部道場

6月

10日(日曜日) 関東学生会定期リーグ戦 未定
23日(土曜日) 社員総会・定期理事会 総本部会議室
30日(土曜日) 第55回全国空手道選手権大会 東京体育館

7月

1日(日曜日) 第55回全国空手道選手権大会 日本武道館
28日(土曜日)・29日(日曜日) 第55回小学生・中学生全国
空手道選手権大会 長野オリンピック記念アリー
ナエムウェーブ

8月

26日(日曜日) 定期昇級・昇段審査会 総本部道場

9月

15日(土曜日) 師範会 総本部道場

10月

11日(木曜日)～14日(日曜日) 秋季国内外全国合同合宿
総本部道場
28日(日曜日) 関東学生会定期リーグ戦 未定

11月

3日(土曜日) 第12回熟練者全国空手道選手権大会 静岡県
25日(日曜日) 定期昇段審査会 総本部道場

12月

7日(金曜日) 研修生入所試験 総本部道場
22日(土曜日) 総本部道場稽古納め 総本部道場
23日(日曜日)～1月6日(日曜日) 冬期休暇

☆書籍紹介 『プロフェッサーたぬきの 文章講座～空拳歳時記～』 四宮裕爾

●内容紹介●

才能は、教えないことで開花する。師匠は分析などしない。繰り返しの中から真のものを找出す工夫を教えるのみ。
文章修業でも武道でも同じである。著者は大学在学中に空手部を創設。
やがて国語教師として赴任した千葉県内の公立高等学校の各所でやはり空手部を創設、現在は道場で空手を指導。「教える」と「学ぶ」ことの奥深さ、徒手空拳の難しさを伝える滋味深いメッセージ。

●問い合わせ先

文芸社
〒160-0022東京都新宿区新宿1-10-1
電話03-5369-3060 (編集)
03-5369-2299 (販売)

著者プロフィール
四宮裕爾(しのみや・ゆうじ)

昭和18(1943)年1月、東京都生まれ、千葉県安房郡小湊町(現鴨川市)で育つ。千葉県立安房高等学校、皇學館大学文学部国文学科卒業、早稲田大学専攻科国語国文修了。昭和42(1967)年1月～平成15(2003)年3月千葉県公立中、高等学校教諭。昭和38(1963)年5月、皇學館大学空手部創部。昭和43(1968)年、千葉県高等学校体育連盟空手道専門部準備委員。昭和44(1969)年4月、千葉県高体連第25競技種目として認可される。元千葉県高等学校体育連盟空手道専門部委員長。皇學館大学空手道OB会名誉会長。(社)日本空手協会師範会委員。

発売日：2010年12月
ISBN：9784286071503
頁・サイズ：210P・19cm
価格：¥1,260

昇 段 者

●参段／佐藤弘康(静岡)、大津秋子(群馬)、里田将人(滋賀)、森佳代(滋賀)、中川靖啓(宮城)、横山正博(岐阜)、山内隆(岐阜)、御厩浩史(岐阜)、DAVID ALDINO(インドネシア)、斉藤薫(東京)、山内勝利(埼玉)、沼田裕(埼玉)、岸竜也(埼玉)、加瀬透(埼玉)、松本邦裕(大阪)、秋元洋志(北海道)、杉山徳彦(北海道)、渡辺誠(千葉)、萩原賢次(千葉)、佐野功(静岡)、杉本博志
●四段／岩下孝信(熊本)、井上邦弘(熊本)、森高健太郎(群馬)、小林ノリコ(神奈川)、JEROME GEORGE MHAGAMA(タンザニア)、SELLO MALATSE(南アフリカ)、VLDiMiR SAVCHNKO(ロシア)、ARMAND SETIAWAN(インドネシア)、佐藤結美(長野)、太田流維(北海道)、松本伸一(茨城)、君田優(山梨)、朝比奈裕之(埼玉)、後藤誠爾(埼玉)、大橋広志(埼玉)、緒方健志(埼玉)、坂本勝浩(埼玉)、安田寛治(埼玉)、稲垣順久(埼玉)、赤羽香織(埼玉)、太田誠(千葉)、四宮弥生(千葉)、福永信子(神奈川)、山本普功(神奈川)、堀正佳(東京)
●五段／DMITRIY KADACHIKOV(ロシア)、BENDA TIBOR(ハンガリー)、LORIK CSABA(ハンガリー)、GERRY MCDUGALL(スコットランド)、PRINA CARLOS ALBERTO

(アルゼンチン)、早川武志(埼玉)、佐藤英明(北海道)、古川俊也(千葉)、樋野理香(本部)、松本哲洋(島根)、NURIE.M(インドネシア)、LEON JEAN-PHILIPPE(フランス)、FABIO SELMAN SIMOES(ブラジル)、UGO ARRIGONI NETO(ブラジル)、ROUSIMAR FERREIRA NEVES(ブラジル)、岡部明(栃木)、大須賀亮照(群馬)、青木昭良(埼玉)、清水剛(千葉)、矢部崇(千葉)、天野陽介(千葉)、石黒吉則(神奈川)、佐々木秀悦(東京)、NARIMAN AFKHAM(アメリカ)、MILAN TRIVEDI(インド)、CARLOS SANCHEZZ COLINA(ペルー)、KARL NAOROJI(ニュージーランド)
●六段／DANIEL FRENEUIL(フランス)、LARROSA ROBERTO(パラグアイ)、CHRISTOPHER SEABELO(南アフリカ)、筑紫次孝(栃木)、DON SHARP(カナダ)、細田晴夫(東京)、金田修(京都)、阿部久(北海道)、佐藤賢(静岡)、矢澤正尚(埼玉)、JEWDOKIMOW MARIUSZ(ポーランド)
●七段／川副正夫(イギリス)、GEIR ARILD LARSEN(ノルウェー)
●八段／対島利夫(青森)
●九段／三上孝之(アメリカ)、森正隆(アメリカ)

空手衣のヒロタ

HIROTA
www.karategi-hirota.co.jp



J K A ラベル

金銀ラベル：
特別仕立て空手衣、
洋八、朱子帯用

赤銀ラベル：
既製品空手衣、
並黒帯、色帯用

J K A ネクタイ



J K A 関連商品 (この他にも多数有ります)

J K A 指定サポーター



J K A エナメルバッグ



確かな技術と迅速な対応で
お客様に満足して頂ける
空手衣をお届けします。
特別仕立て組手用ビナック、
型用 #163 も好評発売中です！

東京本社

〒144-0052
東京都大田区蒲田 5-33-6 NSビル 1F
Tel:03-3730-5366/Fax:03-3730-5336
e-mail: tokyo@karategi-hirota.co.jp

福岡支店

〒812-0018
福岡県福岡市博多区住吉 4-2-15 住四ビル
Tel:092-475-1810/Fax:092-475-1817
e-mail: fukuoka@karategi-hirota.co.jp

愛知工場

〒445-0802
愛知県西尾市米津町蓮台 16-3
Tel:0563-54-3600/Fax:0563-54-5822